

サーチライト With Pastor Jon 創世記 6 章 パート 6

このメッセージはアップルゲート クリスマン フェローシップの、ジョン・コーソン牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスマン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録するのを感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、目の治療をされました。どうか、りよくさんの病後の弱さを覚えて、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにしておかない。」ヘブル 4 : 7

メッセージ by ジョン・コーソン牧師 アップルゲート クリスマン フェローシップ

<http://joncourson.com/>

7590 Highway 238 Jacksonville, OR 97530

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by Rumi

広大なスペース、たくさんの部屋。

「ああ。でも、動物もすごい数だよ。動物たちが 2 頭ずつやって来たという話が、もし本当なら全部入りきれぬの？」

全く問題ありません。

分類学学者の研究によると、今日、地上に生息する動物の種は、約 3,500 種の哺乳類、それに加えて 8,600 種の鳥類・異なる種の家禽（*アヒルや鶏等）や空を飛ぶ鳥が 8,600 種、そして 5,500 種の爬虫類及び両生類。

種とは、最も簡単に言えば、つがいとして子をもうけることのできる単位です。

3,500 種の哺乳類、8,600 種の鳥類、そして 5,500 種の爬虫類及び両生類。

魚に関しては心配ご無用。魚は洪水の中でも大丈夫。

それからもう一つ心配いらない種は虫 (worm)、25,500 種の虫たち。ビックリですね。

虫は床やそこらを這い回るし、木の隙間にも納まるし、丸太に乗っかって水に浮いていることもできるので、大した場所は必要ありません。

そこで、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、全ての種を合わせると、今日 17,600 種。

それが各々雄と雌だから、その数は倍の 35,200 種。

35,200 種の生き物。これが、今日、私たちが知る限りの種です。

心に留めておいて欲しいのは、チワワ、シェパード、セッター、ブルテリアなどという犬種は交配によって誕生するので、ただ雄と雌の 2 匹の犬だけでいいのです。

ということで雄と雌で 35,200 種

さて、これらがどのようにして貨物車 520 台分のバージ、箱舟に乗るのか？

哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、それぞれの平均的な大きさに近いのは大人の羊です。

なので、羊で考えると、**35,200** 匹の羊は、**120** 台の貨物車に容易に十分に納まります。

「でも、ノアの時代以降、たくさんの種類の動物が絶滅しているから、数を倍にしてみせて。」 倍にしても **240** 台の貨物車に納まります。

520 台分あるのだから、ノープロブレム！

これら全ての動物を乗せ、十分な食糧を積んでも大丈夫。

「じゃあ、恐竜はどうなんだよ？」 恐竜？ ノープロブレム！

議論するつもりはありませんが、個人的には、恐竜と人間は共存していたと思っています。

アフリカの、かつてローデシアと言われていた地域のいたる所で洞窟壁画が発見されているのですが、学者たちによると、これらは **5** 千年から **1** 万年前のもので、人々が恐竜を棒で殴ったり、恐竜に石や槍を投げている絵が描かれています。

また、テキサスでは、全く同時期のものである恐竜と人間の足跡の化石が発見されました。（* グレンローズ, Dinosaur Valley）

恐竜のすぐ隣に人間の足跡があるのです。

これは、科学者の間でも大きな議論を呼び、注目された発見でした。

でも私は、ローデシアや他のアフリカの国の洞窟壁画や、発見されている恐竜の化石を見たからではなく、個人的にはヨブ記 **40** 章・**41** 章によって、人間と恐竜が共存していたことを信じています。

ここで神が語られた河馬（* Behemoth : 巨大で強大な動物）やレビヤタンは、杉の木のような巨大な尾を持ち、動くとき地が揺れる。

中にはこれを、ワニやサイだと言う人もいます。

そうかもしれませんが、ヨブ記 **40** 章・**41** 章を、興味を持って読むと、皆さんも私と同じように、これらはブロントサウルスか、似たタイプの恐竜だという結論になるでしょう。

「なら、恐竜も箱舟に乗ったと思うの？」

そのはずです。ヨブ記は洪水の後の話だから。

恐竜は存在しました。

神がヨブに、この驚くべき被造物、河馬（Behemoth）やレビヤタンのことを話しているのですから。

「で、その恐竜のために箱舟は沈んだりしなかったの？」

赤ちゃん恐竜なら大丈夫でしょう。

箱舟に入るのが、赤ちゃん恐竜じゃダメだという理由はどこにもありません。

赤ちゃん恐竜や人間が知っている全種類の動物、それに食糧を乗せても、まだ大丈夫。

それにノアとその家族の部屋。

すごい臭いだったと思いますが、みんな大丈夫。

さて、ノアの箱舟を数学的に、或いは科学的観点で見ると面白いけど、私はこの箱舟に、私たちのためのとても美しく素晴らしいイメージを持っています。

それは、救いのイメージ。箱舟は救いの場！

「棺桶のようだ、棺桶と同じ材料で造られている、と言っていたじゃないか。」

その通り！ 救いはそこから始まるのです。

あなたが自分自身に死んで、私が自分のやり方を要求しないで、「主よ、私は罪人で、迷子で、死んでいます。これから先、私自身を全てあなたに献げます。」

「主よ、私はあなたの道を生きます。私は罪人で、罪によって死んでいました。これからはあなたの計画によって、あなたの道を生きていきます。」と言って洗礼を受けるなら。

興味深いことに、家族のために箱舟を造って救いの場を用意したノアは大工でした。

ちょうど、もう一人の大工イエス・キリストが、救いの場を熱心に用意したように。

イエスもまた木を用いました。木の十字架を。

彼は釘を刺し通され、木に打ち付けられて、私とあなたの代価を支払った。

それで私たちは、自分が受けるべき裁きを免れたのです。

いくつか注意して欲しいことがあります。

とても興味深いことは、内と外とを覆った木のやに。

ヘブル語ではケイファー “KAPHER”

ここは、旧約聖書の中で唯一『木のやに』と訳されている箇所、他の 70 か所では全て『贖い』と訳されています。

ここは『贖い』と訳されなかったただ一つの箇所。

ここ以外の全ての箇所で、英語で『ATONEMENT』（贖い）と訳されているヘブル語のケイファー。

『ATONEMENT』（贖い）ってなに？」

ATONEMENT を分けると **AT - ONE - MENT**

贖いのわざによって、**At One** 私たちと父はひとつ。

神が御子を送り、私たちの罪のために死なせたことによって、神と私たちは一体となり一致しました。

だから、私はこの箱舟が好きなんです。いのちをもたらす保護するから。

棺の内側も外側もケイファー『贖い』で塗られ、他の箇所では、常に血の献げ物と関連している。

これは偶然ではなく、命を得るには死んで棺に入らなければならない、という絵が描かれ型が造られているのです。

イエスは言いました。

「自分を捨て、日々自分の十字架を背負い、わたしについて来なさい。」(ルカ 9:24)

生きるには死ななければ。罪に死んで中に入らなければ。

ノアたちはどうやって入ったのですか？

ドアを通過して。見て下さい。箱舟の側面にドアが一つ作られました。

イエス・キリストはご自分を“ドア”だと言いました。(ヨハネ 14:6)

そして、イエスが突き刺された時、その脇腹から何が出ましたか？

血と水ですね。

これは当然、血による清めと水で表されている霊の回復。

そうです。十字架上でイエスの脇腹から血と水が、ちょうど破水して血と水と共に赤ちゃんが産まれるよう

に、ドアであるキリスト、その脇腹からキリストの花嫁であるあなたと私が生まれました。私たちは新しく生まれたのです。

「主よ、ようやく見えてきました。

自分に死んで棺に入れられ、そうしてあなたの救いの計画に入ることが。

まさにあなたの御子、神の子、人の子が大工であったように、大工が造った箱舟、その内と外とに木のやにが塗られたのは、あなたが成し遂げられた贖いのわざです。」

唯一のドアの中に唯一の道があります。

他にドアはありません。非常扉も。ただ一つのドアなのです。

多くの人が「クリスチャンは排他的だ」と批判します。

「どうしてもっと寛大になれないんだ?」「神との関係を保つための色んな道があると、どうして言えないんだ?」

なぜか? それは、イエスがそう言ったから。

「わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」(ヨハネ 14:6)

私は、神が贖いをとても分かり易くしておいてくれた事に、心から感謝しています。

もし神が救いの道を5つ作っていたなら、天国への道が5つあったなら、父との関係を深める道が5つあったなら、サタンは偽りでインチキの25通りの道を持ってやって来たことでしょう。

神に10通りの道があれば、サタンは1万通りのウソ偽りの道を使って来る。

しかし神は言います。

「いいかい、わたしはものすごく分かり易くしておいたよ。誰も間違ったドアを選び取って欲しくないからね。ドアはただ一つだけ。モンティ・ホール(*Monty Hall,アメリカのクイズ番組の司会者)のように、3つのドアを用意して「さあ、一つを選んで。グッドラック!」なんて言わない。ドアは一つ、道も一つ。ジョン、誰もが分かるように、ものすごくシンプルにしておいたよ。」

「天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。」(使徒 4:11)

必要最低限でとてもシンプル。

だからベンでも理解できるし、死を目前にしている人も真理を聞くことができる。

皆さんは、「神はあなたの罪を覆い清め、完全に贖うための、ただ一つの道を用意されたんだよ。」と言うだけ。唯一の道。唯一のドア。必要最低限。極力シンプルに。

ということで、箱舟の中に入るドアは側面に一つ。

でも気づきましたか?

ドアは一つでも、たくさんの部屋がある。(創世記 6:14)

一旦中に入ると、たくさんの部屋や巣があります。素晴らしい。

“救世船”と呼んでもいいですね。色んな種類の部屋があるんです。

あらゆる種類の部屋…長老派、バプティスト派、ルター派、ローマカトリック、アップルゲート…たくさんのたくさんの部屋。

私の子どもたちは全員、一軒の家の中にそれぞれの部屋を持っていて、好みの色、デザイン、趣味など基本的には好きなように飾っています。

一つ屋根の下の神の家族も同じで、色んな部屋を持っている。

だとしたら私は、人々に、それぞれの救いを達成していくための部屋を与えるということに、どれほど注意するべきか。

恐れおののいて自分の救いの達成に努めなさい。(ピリピ 2:12)

言い換えれば、救いはそれぞれ独自に達成されていくのです。

非常に多くの教会、集会、異なる宗派、異なる味がありますが、たとえて言えば、私がベンの部屋を見て感心し、クリスティーの部屋を見て面白いと思ひ、メアリーの部屋…入るもんじゃない、とにかく、子供たちそれぞれに異なった部屋があつて、それでいて私たちは家族。

同じように、パウロが言ったことを、私たちは自覚するべきでしょう。

私たち全員が、**今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ています (Iコリント 13:12)**

問題は、私たちが鏡を通しての、はっきり見えていると思つていること。

「はっきり見えている」「分かっている」「理解できている」と私は思っていますが、神は、「はあ… (嘆息) ジョン、あなたは鏡にぼんやり映るものを見ているんだ。彼らもあの人たちもそう。だけどわたしは、あなたたち全員を愛しているよ。」

私たちの父はとても偉大な方です。

箱舟には動物全ての部屋があるだけでなく、**3階**に分かれていると書いてあります。

面白いですね。

変わった鳥たちが救いの船に乗っているから、異なる種類の巣がある。

異なる特色を持つ教会、色々な宗派、様々な人々。

私たちはそれを、あらゆる種類の見知らぬ者のための異なる巣と言うでしょう。

けれども神は、「わたしは全ての子供たちを同じように愛している」と言っています。

また、**1階**、**2階**、**3階**に分かれているのですが、使徒ヨハネはIヨハネ**2章**で、クリスチャンの家族には**3段階**、**3種類**の区分があると書いています。

罪が赦されたことを知る小さい子供たち。

罪に打ち勝ち、常にみことばを正しく用い、みことばによって悪を打ち負かす若者たち。そして父たち。ヨハネによると初めからおられる方を知っている者、つまり神と親密で深い関係を持っている者たち。

これで**3段階**。小さい子供たち、若者たち、そして父親たち。

箱舟にも同じように**3階**あるけど、その全部が一つの中にあります。

見回すと、それぞれ成熟の度合いは異なるけど、いいですか、まさしく、みんな一つの中にいるのです。

みんな天に向かって航海している。それが大事です。

つづく

わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにも、お願いします。

父よ。あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、すべての人を一つにして下さ

い。彼らもわたしたちのうちにいるようにしてください。

あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるようになるためです。

(ヨハネ 17:20 - 21 新改訳 2017)